

こうだ ぶんきち

神田文吉さんが100歳

神田文吉さん（鷹島・三里）が、入所中の「グループホームたけべ」で7月28日に100歳の誕生日を迎えました。

神田さんは明治40年生まれで、子どもから曾孫まで合わせて45人。日ごろは、同所で、リハビリやテレビを見たり入所者との会話を楽しんだりしていて、「健康の秘訣は、優しい家族に囲まれていることと、魚を食べること」と話す神田さん。

この日、友広市長からお祝いの言葉や花束を受け取った神田さんは、その後、鷹島の実家に帰り、遠くからかけつけた子どもや孫たちに囲まれ、長寿を祝いました。



いじめをなくそう！—児童・生徒代表者会議—

市内の小中学校の代表者がいじめ問題について意見交換をする代表者会議が開かれました。いじめ根絶促進を目的として、毎年開催されています。

●生徒代表者会議

「松浦リーダーズミーティング」

7月24日、市役所市民ホール

市内の中学校7校の生徒代表者や保護者など約40人が参加。会議では、福島中学校の生徒代表が議長団を務め、それぞれの学校でのいじめ根絶に向けての取り組みなどを発表しました。

また、各中学校で決めた標語を持ち寄り発表。「また明日 君と一緒に 笑いたい」「いじめの芽育てたあなたも 共犯者」などの標語が発表されました。7つの標語は、各学校に掲示されます。



●児童代表者会議

「なかよし 松浦っ子会議」

7月25日、市役所市民ホール

市内の小学校12校の児童代表者や保護者約50人が参加。「明るく元気いっぱいの松浦市にするために」というテーマにそって、議長団の田代小と大崎小の児童が会議を進めました。

各学校の発表では、それぞれの学校でのいじめ根絶に向けた取り組みとして、全校生徒参加の交流集会の開催や、学年を超えて行う縦割り班での給食や掃除への取り組みなどが発表されました。

市内の全小学校で取り組むこととして、手紙や標語を取り入れた、その学校の特色を出した新聞を作り、各校に回覧することを決めました。



旬「御厨ぶどう」

御厨ぶどうまつりにぎわう

御厨ぶどうまつり（ながさき西海農協松浦地区ぶどう部会主催）が8月4日、5日の両日、Aコープ御厨店前広場で開催されました。

御厨ぶどうは、星鹿町の牟田・下田地区を中心に18戸の農家が約6.6%に「巨峰」と「安芸クイーン」をハウス栽培しており、主に県内市場に出荷されています。



今年は開花時期の好天に恵まれ、糖度も18度以上と高く最高の出来。用意された約1,700箱の御厨ぶどうは飛ぶように売れていました。

また、会場には宅配コーナーも設けられ、まつりに訪れた人は御厨ぶどうを遠方の家族や知人に送っていました。

ぶどうの品評会で5人が受賞

第32回ながさき西海農協松浦地区ぶどう果実品評会が8月8日、ながさき西海農協御厨支店で行われました。

ぶどう生産農家の生産技術の向上などを目的に毎年開催。今年は市内から45点の出品があり、その中から次の方が受賞しました。〈敬称略〉

- | | |
|------|------------------------|
| 最優秀賞 | 神田 隆 (星鹿・下田) …県知事賞 |
| 1等賞 | 白石久夫 (星鹿・牟田) …松浦市長賞 |
| | 福田集一 (星鹿・牟田) …全農長崎県本部賞 |
| 2等賞 | 吉福勝七 (星鹿・大石) …長崎大同青果賞 |
| | 山崎英紀 (星鹿・牟田) …佐世保青果賞 |

巨大カボチャが出現

今福町仏坂地区の坂本謙三さん(53、写真右)と瀧本芳美さん(73、写真左)の畑で、巨大カボチャが実りました。

大きく育てて、子どもや孫に見せて喜ばせたいと、坂本さんが知人にもらった巨大カボチャの種を育てたものです。

昨年は、種をそのまま畑にまき、20kgほどのカボチャが4つ実りました。今回は、今年初めに瀧本さんが



ハウスで種をまき、苗を作ってから、それぞれの畑に定植。7月下旬、約50kgほどに育ったカボチャが、坂本さんの畑で10個、瀧本さんの畑で2個実り、近所の人々の目を楽しませました。

畑から一緒に運んだ坂本さんの二女・春奈さん(東高3年)は「畑に行って、カボチャの大きさにビックリしました。重かったです。みんなが見に来てくれてにぎやかになりました」と話し、2人は「カボチャの大きさに子どもたちも驚いて喜んでくれました。来年は、100kgのカボチャを目指して育てたいですね」と話していました。